

聖霊降臨後第23主日特祷（特定28）

神よ、あなたの祝福された御子は、この世に降られ、悪魔の業を滅ぼし、私たちを神の子、永遠の命を継ぐ者としてくださいました。どうかこの希望によって自らを清く保ち、御子が力と栄光をもって再び来られる時、永遠の大いなる御国にて、私たちが御子の姿に似る者となりますように。主は父と聖霊とともに一体の神であって、世々に生きすべてを治めておられます。 **アーメン**

旧約聖書 マラキ書3章19—20節

3:19 その日が来る、かまどのように燃える日が。傲慢な者、悪を行う者は、すべておらになる。到来するその日は彼らを焼き尽くし、根も枝も残さない——万軍の主は言われる。20 しかし、わが名を畏れるあなたがたには、義の太陽が昇る。その翼には癒やしがある。

詩 編 第98編

- 1 新しい歌を主に歌え。まことに主は奇しき業を成し遂げられた || 主の右の手、聖なる腕が救いをもたらした
- 2 主は救いを知らせ || 正義を国々の目の前に現された
- 3 イスラエルの家に対する、慈しみとまことを思い出された || 遠く地の果てまで、すべてのものが我らの神の救いを見た
- 4 全地よ、主に向かって喜びの声を上げよ || 歓声を上げよ、喜び歌え、ほめ歌え
- 5 琴に合わせて主にほめ歌を歌え || 琴と歌声をもってほめ歌え
- 6 ラッパと角笛の音に合わせて || 王なる主の前で喜びの声を上げよ
- 7 海とそこに満ちるもの || 世界とそこに住むものはとどろけ
- 8 川という川は手を打ち鳴らせ || 山々はこぞって喜び歌え、主の前に
- 9 主は来られる、地を裁くために || 主は義によって世界を裁き、もろもろの民を公平に裁かれる

使徒書 テサロニケの信徒への手紙二 3章6—13節

3:6 きょうだいたち、私たちの主イエス・キリストの名によって命じます。怠惰な生活

をして、私たちから受けた教えに従わないすべてのきょうだいを避けなさい。7 どのように私たちを見習うべきかは、あなたがた自身がよく知っています。私たちは、あなたがたの間に、怠惰な生活を送りませんでした。8 また、誰からもパンをただでもらって食べたりしませんでした。むしろ、誰にも負担をかけまいと、労苦し骨折って、夜も昼も働いたのです。9 私たちに権利がなかったからではなく、あなたがたが私たちに倣うように、身をもって模範を示すためでした。10 実際、あなたがたのもとにいたとき、私たちは、「働こうとしない者は、食べてはならない」と命じていました。11 ところが、聞くところでは、あなたがたの中には、怠惰な生活を送り、少しも働かず、余計なことをしている者がいるということです。12 そのような者たちに、主イエス・キリストにあって命じ、勧めます。落ち着いて働き、自分で得たパンを食べなさい。13 きょうだいたち、あなたがたは、たゆまず善を行いなさい。

福音書 ルカによる福音書 21章5－19節

21:5 ある人たちが、神殿が見事な石と奉納物で飾られていることを話していると、イエスは言われた。6 「あなたがたはこれらの物に見とれているが、積み上がった石が一つ残らず崩れ落ちる日が来る。」

7 そこで、彼らはイエスに尋ねた。「先生、では、そのことはいつ起こるのですか。また、それが起こるときには、どんな徴があるのですか。」8 イエスは言われた。「惑わされないように気をつけなさい。私の名を名乗る者が大勢現れ、『私がそれだ』とか、『時が近づいた』とか言うが、付いて行ってはならない。9 戦争や騒乱があると聞いても、おびえてはならない。こうしたことは、まず起こるに違いないが、それですぐに終わりが来るわけではない。」10 そしてさらに、言われた。「民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がる。11 また、大地震があり、方々に飢饉や疫病が起こり、恐ろしい現象や天から大きな徴が現れる。12 しかし、これらのことがすべて起こる前に、人々はあなたがたを捕らえて迫害し、会堂や牢に引き渡し、私の名のために王や総督の前に引っ張って行く。13 それは、あなたがたにとって証しをする機会となる。14 だから、前もって弁明の準備はするまいと、心に決めなさい。15 どんな反対者でも、対抗も反論もできないような言葉と知恵を、私があなたがたに授けるからである。16 あなたがたは、親、兄弟、親族、友人にまで裏切られ、中には殺される者もいる。17 また、私の名のために、すべての人に憎まれる。18 しかし、あなたがたの髪の毛一本も失われることはない。19 忍耐によって、あなたがたは命を得なさい。」